妙義の生活・学習ガイドライン

卒業時の 目指す姿

小学校 低学年 小学校 中学年 小学校 高学年 中**学**校 1年 中**学**校 2年 中学校 3年

いつも誰にでも元気よく 挨拶や返事をしよう。 いつも誰にでも心のこもった挨拶を進んでしよう。相手に応じた言葉遣いをしよう

礼儀正しく、時と場と相手に応じた挨拶や言葉遣し を、自ら進んでしよう。

使ったもの は、もとの 場所に片 付けよう。

生活

身の回り の整理整 頓をしよう。 付ち物を使い いいよう に 整理整頓を

季節や場に応じた、正しい制服や体育着の着方をしよう。

身の回りや教室などの整理整頓を進んでしよう。

規則正しいリズムで生活しよう。(早寝・早起き・朝ご飯)

ハンカチ・ティッシュを持ち、手洗いうがいをしっかりして衛生的な生活をしよう。

勉強に関係ない物は、学校に持ってこないようにしよう。

授業が始まる前に着席し、学習用具をそろえて静かに待っていよう。

話す人を見て、最後まで聞こう。

話の大切なことは何かを考えながら落とさずに聞こう。

相手の意図を考えたがら話を聞こう。

を自分の意見と比較 しながら話を聞こう。

提出物や課題などに自分から取り組み、忘れず提出 Lよう。

> 家庭学習は、学年×10分を目安にしよう。 本をたくさん読もう。

正しい文字で見やすく 整理されたノートを書こう。 決められた書く時間 内にノートを書こう。 提出物や課題などに、計画的に取り組み、期限を守って提出しよう。

目標をもって計画的に学習しよう。

進路を考えて、 学習しよう。

分かりやすく整理し工夫されたノートを書こう。

大きな声ではっきりと分かりやすく話そう。

自分の考えや気持ちを理由つけてを説明 し、分かりやすく話そう。 話の構成や展開を考えて工夫し、説得力のある話ができるようにしよう。

誰とでも仲良く遊んだり 勉強したりしよう。 相手のことを考えて、思 いやりのある行動をしよ

相手の身になって行動し、互いを認め合 える生活をしよう。 相手の身になって行動 し、互いを高め合える 生活をしよう。

友だちに「ちゃん」「さん」「くん」をつけてよぼう。

友だちに「さん」「くん」をつけてよぼう。

乱暴な言葉・相手を傷つけるような言葉遣いはしない。

校内や地域のボランティア活動に関心をもち、自ら行動できるようにしよう。

9年間を見通し、各学年や中学校へのギャップ解消を目的にして作成しました。9年間の成長を見通したガイドラインになっています。赤字は、本年度の課題として重点的に指導する項目です。

おもいや